

オール京都で事業育成

「生活密着型相次ぐ」

環境保全につながる観光、ボランティア活動と組み合わせた通信販売、地元企業などの協力による地域通信ネットワークなど、生活密着型の新事業が京都に相次いで誕生している。キラリと光る個性を持つ起業家たちは

ら、成長のチャンスをつかろう。

京都・サイクリング・

自転車での観光ツアー企画とレンタサイクル事業を手掛ける。

リンケに出掛けませんか」と呼び掛けて外国人観光客を含む幅広い層の

や「週末維新の足跡」など九つのツアーを用意した。市内中心部は坂道が少なく、自動車の渋滞に巻き込まれない。京都特有の狭い路地も巡れる。

の業績を伸ばす方式だ。同社は二〇〇一年、大日本スクリン製造の社内ベンチャー支援制度を利用し、植木社長が設立した。中古文具の回収を始めたのは二〇〇二年三月。事務用品の通販を手掛ける企業は多く競争も激しいが、「ボランティア活動に熱心な企業」と

地域を自ら守り育てる京

ツアー・プロジェクト(京

同社は二〇〇一年六月

観光客を含む幅広い層の

数に二万台を超す。

年商は三千六百万円の見通しで、多賀代表は二月

貸自転車で町家巡り

公衆無線LAN運営

六時間を掛けて古い街並みを巡る「京の町家めぐり」

英語が話せるガイドを採用し、自転車もマウンテンバイクからファミリータイプまで六種類百三十五台を備えた。六月から店で使うタイプと同じ自転車の販売も始めた。多賀代表は「京都商工会議所や京都市、京都仏教会の協力で駐輪場の整備も進みつつある。走りやすい環境の整備も訴え、自然環境に優しい自転車観光を広めたい」と意気込む。

特定非営利活動法人(NPO法人)の日本から取り、取引先企業は二千社を超える。



官民で活発な取り組み

レンタル自転車ガイド(右端)と二橋に京都を巡る「京都・サイクリング・ツアー・プロジェクト」(京都市上京区)

事務用品の通信販売を手掛けるカスターネット(同、植木力社長)は、五月の開設以来、基地局ボランティア活動と事業活動を組み合わせた新しいビジネスモデルをつくり出した。

同社ではオフィスで不要になった中古文具を回収、カンボジアの小学校に寄付する。これらの活動により営業先を拡大

無料インターネットに接続できる。二〇〇二年五月の開設以来、基地局は二百三十カ所、ユーザー登録者は約四千七百人に達した。

カメラ付き携帯情報端末を利用し、目の不自由な人や外国人観光客向けのご案内サービスも近くに始める計画で、地域の情

報化に貢献している。